

館報

庄内



庄内地区
平成28年1月1日現在人口
世帯数 6,764戸
男 7,490人
女 7,450人
合計 14,940人

庄内地区公民館  
 発行 (ゆめひろば庄内)  
 電話 24-1811  
 FAX 24-1812

昭和二十年代後半の三九郎

子供にとっては、夏の青山様と三九郎が二大行事でした。三九郎は子供達だけで松を集め、三九郎作りをしました。正月が終わり十日ころ、近所の大工さんからリヤカーを借り、六年生が親方になり、十人くらいが松集めをしました。大きな料理屋には門松、縁起物、大ダルマがあり、縁物でも手に入れた気持ちで、松が足りないとい、近くの河原へ取りに行ったことを覚えています。



昭和40年頃の三九郎 (撮影地不明)

三九郎は、五メートルほどの竹や丸太を傘状に組み、上のほうから荒縄を渦巻き状にしてまわし、そこへ骨組が見えないように松を掛けました。梯子やノコギリなど、家から無断で持ち出した工具が沢山ありました。ほかの町内から守るため、三人で交代し見

張りをしました。中には焼かれた町会もあったと聞きました。三九郎のなかで、持ち寄った菓子やお餅を、松の枝に火をつけ、焼いて食べました。松の枝の焼ける臭いは今でも鮮明に覚えています。十五日の夕方に役員の方が三九郎に火をつけ、あつという間に燃え落ちてしまいました。残り火で、親に作ってもらった団子や餅を、ススだらけの手で食べたことが良い思い出です。

当時は子供が大勢いたので子供達だけでできたのではなにかと思います。

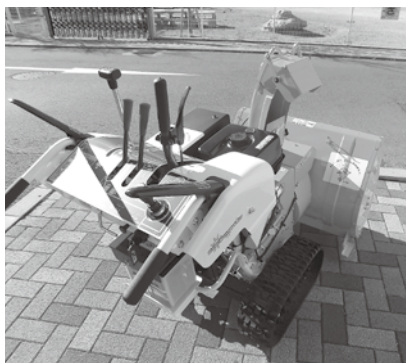
三九郎づくり講習会



十二月六日に庄内地区子ども会育成会の主催で三九郎づくり講習会と短歌教室が開催され大勢の小学生が参加しました。ともすれば保護者が主役になりがちな三九郎づくりですが、あくまでも主役は小学生。自分たちの手で、どんな三九郎ができるのか楽しみます。

おしらせ

庄内地区防災・防犯協会では、平成27年度コミュニティ助成事業(宝くじの助成金)により除雪機1台を購入しました。この事業は宝くじ社会貢献広報として、宝くじの受託事業収入を財源として実施されております。



コラム

昨年のドリーム庄内は、庄内地区育成会の協力により楽しい運動会が開催された。庄内グラウンドでは老若男女の競技や声援で盛り上がった。近頃は我が家の周りで、子ども達の遊び声を聞かなくなりました。我々の時代は、外で遊ぶことが多かったが、時代が変われば子ども達は、塾やスポーツに忙しいのかもしれない。或いは、車社会になり、道路で遊ぶことが危険になっているかもしれない。今回のドリーム庄内で久しぶりに子ども達の声を聞いたような気がする。時代が変わり子ども達を取り巻く環境も変われば、昔の子ども達の遊びかたが今の子ども達には合わないのは、当然かもしれない。大人の環境もかなり変わってきている。例えば、町会長の仕事は配布物のコピー係りのような雑用が多く、また地区絡みの協議会や委員会などのあて職も多くなっている。本来の町会のまとめ役がなかなかできないという悲鳴が小耳にはいる。時代が変わったからと言って良いものだろうか。

(逢初町 西口賢一)

# 庄内の旗に込めた思い

## 「ドリム庄内の旗の制作にあたって」

**昨年開催された「ドリム秋のつどい」で小学生が庄内の旗を制作しました。自分の住んでいる町会の良いところを見つけてみようとの企画です。小学生の目でみた、自分の住んでいる町会への思いが込められています。その思いを聞いてみました。**

### 豊田町

なにもないと思っていただけ、ふりしぼって書いた。保護者は町内の祭のことを書けばと言ってくれたので、ふざけながらも楽しく書けた。

### 神田

神田にはおんばしらがあつて、おんばしらがあるのがうさぎと鳥と鳥とにあるからかきました。

### 出川

出川らしきを出しました。出川には川もあるし、出川と聞いてピンときたのが多賀神社だから鳥居とみこしを書きました。その町のシンボル、子どもならだれでも知っている川を思いつきました。

### 並柳団地

団地には、色々な外国人がいるので、色々な色を使いました。

### 筑摩東

私の筑摩東は、カップ池があり、だからカップにしました。カモは死んでしまったけど、いつまでも近くにいます。

### 筑摩

私の筑摩をイメージしてかいた。私は、筑摩の祭り、筑摩神社のとりいです。筑摩の祭りはすくなく、右を見て左を見て、みんなすくなく、こつちも楽しくなります。そういふことを思っ

### 新家町

きれいな字で、新家町のとくちょうを、思いついたまま書きました。感想はかなりよかったです。

### 南新町

近くに神社があったから。神社では、祭りもあるから。

### 庄内町

ぼくの庄内町は、おじいさんおばあさんがたくさんいる明るい街です。ですが、庄内町はあまり有名な建物がありません。なので庄内町にあるサーパスティン庄内を書きました。一番上にキャラフターを書きました。



てまず筑摩の祭りを書きたいと思いました。そのごうかな花火は、毎年私のひそかな楽しみです。とりいは、とても私の頭の中に入っていました。花火にとりいをあわせて、

ききれいな字で、新家町のとくちょうを、思いついたまま書きました。感想はかなりよかったです。

### 三才

今まで過こしてきて、遊ぶどころ、三才をなにかうまくわかるように書きたい！と思ったときに、この6年間友達と遊んできた三才公園、そして公園の一部みたいになっている若宮様という神社の鳥居が今年きれいに新しくされたので、やっぱりそれしかないと思った。三才が書く場所には赤でしつかりと鳥居を書いて、いい感じにできあがった。

### 中林

中林では、特に、他の地区とちがった物が何もなくて「どーしようかな」って思った。けどマスつかみがあったのでマスつかみ大会のことを書きました。

### 逢初町

逢初町の絵の中で、一番目立っているにじの絵は、前のぼんぼんのときに2つのにじがみえたので、この絵を一番大きくかきました。

### 寄稿されたみなさん

- 武井淳之介・竹中悠悟
- 小林海斗・山上悠翔
- 野口涼羽・齊藤隆輝
- 中澤 円・森下うらら
- 大久保ななみ・水口楽都
- 三木健太郎・宮坂 海
- 山田晃太郎・大島健太
- 野島拓海・中島凜乃